

平成 27 年度 第 2 回 北海道支社入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成 27 年 12 月 17 日 (木) 北海道支社 3 階会議室	
委員 (五十音順、敬称略)	杉山 隆文 (北海道大学大学院工学研究院教授) 田村 亨 (北海道大学大学院工学研究院教授) 舟橋 健市 (公認会計士・税理士) 山本 哲生 (北海道大学大学院法学研究科教授) 吉見 宏 (北海道大学大学院経済学研究科長 経済学部長 教授)	
審議対象期間	平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 9 月 30 日	
抽出案件	総件数 4 件	備 考
発注工事	2 件	
・一般競争	- 件	発注工事なし
・条件付一般競争	- 件	発注工事なし
・指名競争 (拡大型指名競争)	1 件	・道央自動車道 北郷高架橋はく落対策工事
・随意契約	1 件	・道東自動車道 長流川橋補修工事
発注調査等	1 件	・札幌自動車道 銭函 I C 管理施設実施設計
発注物品・役務	1 件	・北海道支社管内 湿塩散布車購入
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p><b>【入札監視統一事務局の報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見等なし</li> </ul> <p><b>「工事審査実施状況」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見等なし</li> </ul> <p><b>【入札・契約手続の運用状況】</b></p> <p><b>「工事等業務の発注状況」</b></p> <p><b>「競争参加資格停止等の運用状況」</b></p> <p><b>「一次苦情及び一次説明処理状況」</b></p> <p><b>「談合情報・疑義事実に対する対応状況」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見等なし</li> </ul> <p><b>【抽出事案の審議】</b></p> <p><b>「道央自動車道 北郷高架橋はく落対策工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札・見積状況調書の重点調査基準価格とは何か。</li> </ul> <p>・競争参加資格において「平成 24・25 年度における当該工種工事の平均点が 2 年連続で 65 点未満でないこと」とあるが、65 点とは何か。</p> <p><b>「道央自動車道 長流川橋補修工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事は、「道央自動車道 北郷高架橋はく落対策工事」と同様な工事であるのに、入札不成立後の優先交渉方式となり落札率も非常に高い。その理由について事情を分析しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札価格調査となった場合に、重点的な調査を行う基準となる価格です。</li> </ul> <p>・工事成績評定点において、加点減点のない点を 65 点としております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事は工事箇所が離れてかつ点在しており、工事箇所をまとめて連続した車線規制が出来ないこと、非常に橋脚の高い橋があり高度な施工技術が求められること、また、札幌から離れているという地理的要因等によるものが考えられます。</li> </ul>

<p>・随意契約理由は、再度拡大型指名競争入札による調達手続きを行う時間的余裕が無いとのことであるが、本工事は予め補修計画があつて実施したのか、予算が付いているから実施しなくてはいけなかったものなのか。</p> <p><b>「札幌自動車道 銭函IC管理施設実施設計」</b></p> <p>・同種業務の評価基準に成績評定点 65 点以上とあるが、成績評定点は各会社を評価して点数を付けているのか。また、会社はその成績評定点を知っているのか。</p> <p>・企業実績の成績評定点と配置予定技術者実績の成績評定点は、それぞれ3者とも同じであるが、たまたま同じであったということか。</p> <p><b>「北海道支社管内 湿塩散布車購入」</b></p> <p>・湿塩散布車は特殊な機械で業者も限られ、価格もある程度想定されると思われるが、3者のうち2者が大幅に高い金額で入札するのが不思議に見える。</p> <p>・NEXCO東日本本体でこの車両を使って除雪作業を行うのか。関連会社が行うとすれば、車両購入後のメンテナンス業務は出てこないということか。</p>	<p>・予め補修計画を立案し実施しております。ただし、現地の状況によっては計画を見直すことがあります。当該工事は、第三者被害を防ぐため優先順位が高いものでした。</p> <p>・成績評定点は、会社に対する評価でなく実施した業務に対して評価した点数です。 また、会社に成績評定点を通知しております。</p> <p>・本件においては、企業実績と配置予定技術者の実績とが3者それぞれ同じ業務で提出されております。なお、企業実績の業務と配置予定者の業務は異なっても良いものとしております。</p> <p>・本件においては、入札前価格方式を採用し、入札に参加する者からの一番安価な見積もりを活用して契約制限価格を設定しております。</p> <p>・NEXCO東日本は購入した車両をグループ会社に貸与し、グループ会社が除雪作業を実施しています。車両のメンテナンスはNEXCO東日本の承諾のもと、グループ会社が実施しております。</p>
<p><b>【審議結果の報告】</b></p> <p>・入札方式別に抽出した4件についての工事等の概要、業者選定理由、入札までの経緯の説明を受け、当委員会において審議したところ、適正に処理されています。</p>	